

令和8年度 道德教育研究協議会

道德教育の充実に向けて

十文字学園女子大学 浅見 哲也

1

全教育活動を通じて行う 道德教育の推進

道 徳

道德教育の要となる
道德科の授業の充実

2

全教育活動を通じて行う 道德教育の推進

3

道德性とは

- ・思考や判断、行動などを通してよりよく生きるための営みを支える基盤となるもの
- ・人間としての本来的な在り方やよりよい生き方を目指して行われる道德的行為を可能にする人格的特性であり、人格の基盤をなすもの
- ・人間らしいよさであり、道德的価値が一人一人の内面において統合されたもの

小・中学校学習指導要領解説 総則編

4

内容項目 小

A 主として自分自身に関すること
 [善悪の判断, 自律, 自由と責任][正直, 誠実][節度, 節制]
 [個性の伸長][希望と勇気, 努力と強い意志][真理の探究]

B 主として人との関わりに関すること
 [親切, 思いやり][感謝][礼儀][友情, 信頼][相互理解, 寛容]

C 主として集団や社会との関わりに関すること
 [規則の尊重][公正, 公平, 社会正義][勤労, 公共の精神]
 [家族愛, 家庭生活の充実][よりよい学校生活, 集団生活の充実]
 [伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度][国際理解, 国際親善]

D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること
 [生命の尊さ][自然愛護][感動, 畏敬の念][よりよく生きる喜び]

5

内容項目 中

A 主として自分自身に関すること
 [自主, 自律, 自由と責任][節度, 節制][向上心, 個性の伸長]
 [希望と勇気, 克己と強い意志][真理の探究, 創造]

B 主として人との関わりに関すること
 [思いやり, 感謝][礼儀][友情, 信頼][相互理解, 寛容]

C 主として集団や社会との関わりに関すること
 [遵法精神, 公德心][公正, 公平, 社会正義][社会参画, 公共の精神]
 [勤労][家族愛, 家庭生活の充実][よりよい学校生活, 集団生活の充実]
 [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]
 [我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度][国際理解, 国際貢献]

D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること
 [生命の尊さ][自然愛護][感動, 畏敬の念][よりよく生きる喜び]

6

全教育活動を通じて行う道徳教育

みんなで使う場所を
きれいに掃除しましょうね。
しっかり働こうね！

勤労、公共の精神

これまでお世話になった
教室をきれいにしましょ
うね！

感謝

友達同士、協力して掃除
をしましょうね！

友情、信頼

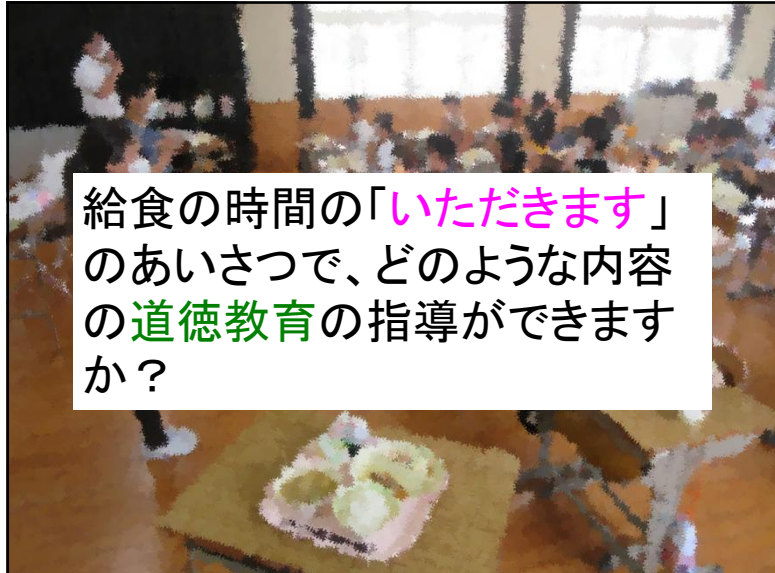
さあ！
教室をきれいに掃除しよう！



掃除の時間は20分間で
すよ！時間までしっかり
掃除をしましょうね！

規則の尊重

7



給食の時間の「いただきます」
のあいさつで、どのような内容
の道徳教育の指導ができますか？

8

全教育活動を通じて行う道徳教育

最後まで諦めずに、力を出し切りましょう！

希望と勇気、克己と強い意志

今度の体育祭では、
がんばりましょう！

友達と協力し、助け合っ
て、演技を成功させま
しょう！

友情、信頼

競技では、ルールを守っ
て競い合いましょう！

遵法精神、公德心

校庭はみんなで使う場所
です。ゴミは必ず持ち帰りま
しょう！

社会参画、公共の精神



9

道徳教育の推進を図るために…

カリキュラム・マネジメント

学校が主体的に子どもや地域の実態など
様々な事項を的確に把握して、
育てたい子ども像を明確にして
目標を設定し、計画を立てて、
教職員が**共通理解**、**共通実践**できるようにする

校長の
リーダーシップ



学校の
組織力



10

目指す子ども像と重点内容項目の例

かしこく

善悪の判断、自律、自由と責任

◆自分の考えをもち、責任をもって行動できる子

なかよく

親切、思いやり 友情、信頼

◆思いやりの気持ちをもって、みんなと仲良くできる子

たくましく

希望と勇気、努力と強い意志

◆夢や目標に向かって、粘り強く努力できる子

11

全教育活動を通じて行う道徳教育

みんなで使う場所を
きれいに掃除しましょうね。
しっかり働こうね！

勤労、公共の精神

さあ！
教室をきれいに掃除しよう！

これまでお世話になった
教室をきれいにしましょ
うね！

感謝

友達同士、協力して掃除
をしましょうね！

友情、信頼

掃除の時間は20分間で
すよ！時間までしっかり
掃除をしましょうね！

規則の尊重



12

全教育活動を通じて行う道徳教育

先に終わったら、まだ終わっていないところを手伝ってあげようね！

親切、思いやり

担当している場所は責任をもってきれいにしましょうね！

善悪の判断、自律、自由と責任

友達同士、協力して掃除をしましょうね！

友情、信頼

さあ！
教室をきれいに掃除しよう！

水は冷たくても、隅々まできれいにしようね！

希望と勇気、努力と強い意志



13

全教育活動を通じて行う道徳教育

せっかく同じクラスになったのだから、友達どうし仲良くしましょうね！

友情、信頼

違う考えでも、相手の立場になってよく聞きましょう！

相互理解、寛容

自分が差別されたらどんな気持ちになるか、考えてみようよ！

公正、公平、社会正義

いじめをしてはいけません！



学級目標に向けてみんなで力を合わせ、すばらしい学級をつくっていきましょうね！

よりよい学校生活、集団生活の充実

14

道徳教育の要となる 道徳科の授業の充実

15

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う**ため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度**を育てる。

小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳

16

学校教育における道德教育で養う**道德性**

道德的判断力

道德的心情

道德的实践意欲

道德的态度

道德性を
構成する
諸様相

- 一人一人の児童(生徒)が道德的価値を自覚し、自己の(人間としての)生き方についての考えを深め、日常生活や今後出会うであろう様々な場面、状況で、**道德的価値**を実現するための適切な行為を主体的に選択し、実践することができるような**内面的資質**

17

学校教育における**道德性**の捉え方

道德的判断力

それぞれの場面で善悪を判断する能力

道德的心情

道德的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び、悪を憎む感情

道德的实践意欲

道德的判断力や道德的心情を基盤とし道德的価値を実現しようとする意志の働き

道德的态度

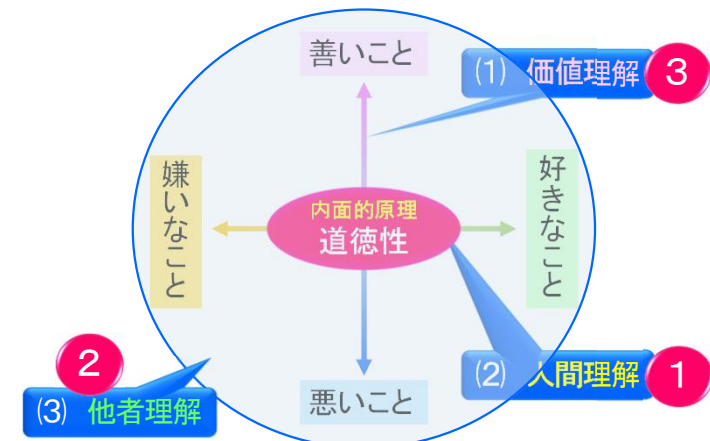
道德的判断力や道德的心情に裏付けられた具体的な道德的行為への身構え

18

道德科の学習活動

19

道德科の学習のイメージ



20

内容項目

生命の尊さ

小学校3・4年生

生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。

教材名「ヒキガエルとロバ」

出典 「わたしたちの道徳」小学校3・4年生(文部科学省)他

21

教材 ヒキガエルとロバ

出典 「わたしたちの道徳」小学校3・4年(文部科学省)

生命の危機を感じる場所にありながら自力では何もできないヒキガエルに対して、石を投げつける子供たちがいた。同じく、自分も重たい荷車を引く苦しい立場にありながら、ヒキガエルの命をなんとか助けようとするロバ。そのロバの行動を見て立ち尽くす子供たちの思いから、生命あるものを大切にしようとする心を育む。



22

教材「ヒキガエルとロバ」より

・アドルフとピエールたちは、どんな気持ちでヒキガエルに石を投げつけていたのでしょうか？

人間理解

・アドルフたちは、むちでたたかれているロバが立ち止り、ヒキガエルを見つめている様子を見て、どのようなことを考えているのでしょうか？

他者理解

・くぼみの中で小さく息をしているヒキガエルと、遠く去って行くロバの姿を見ていた子どもたちは、どんなことを考えていたのでしょうか？

価値理解

23

自己を見つめ

(1) 価値理解

(2) 人間理解

(3) 他者理解

自分との関わりで捉える

自分の経験やそのときの感じ方、考え方と照らし合わせながら、考えを深める

自己理解

・成長を実感する

・課題や目標を見つける

24

指導に生かす自分自身との関わりの中で深めている例

- ・教材の問題点等を自分事として受け止めて考える。
- ・教材の登場人物に自分を置き換えて考える。
- ・自分だったらどうするかなど考える。
- ・日常生活や学校生活等を想起しながら考える。
- ・自分のこれからの生き方を見つめたり、振り返ったりしながら考える。

など

25

多面的・多角的に考える

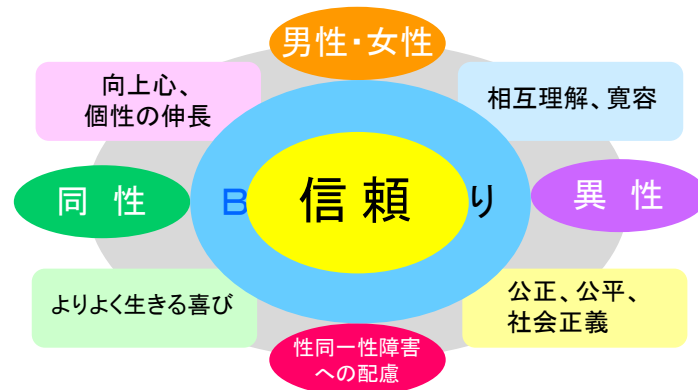
- ・多様な感じ方や考え方に接する
- ・多様な価値観の存在を前提に考える
- ・他者と対話したり協働したりしながら考える



子ども自らが、物事を一面的に捉えるのではなく、様々な視点から物事を理解し、主体的に学習に取り組むことができるようにする。

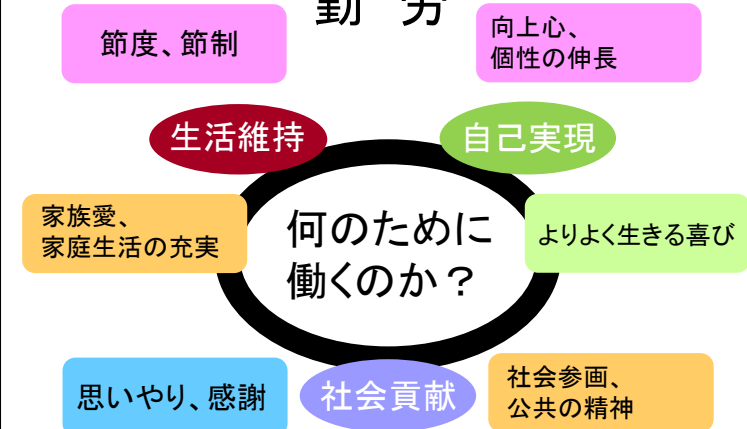
26

友情、信頼



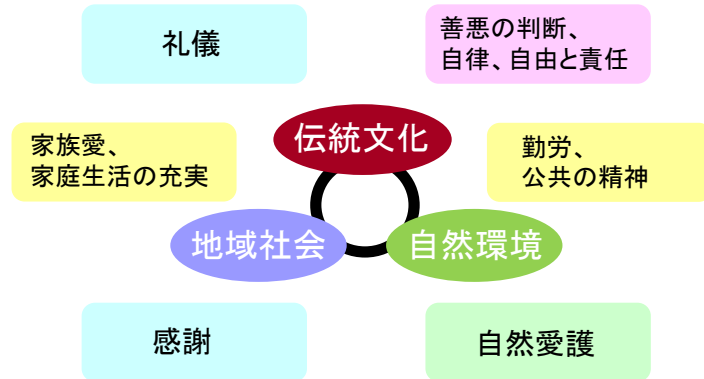
27

勤 労



28

伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度



29

指導に生かす具体的な多面的・多角的な見方の例

- ・ねらいとする道徳的価値の様々な面を考える。
- ・道徳的価値を支える様々な根拠を考える。
- ・様々な登場人物の立場で考える。
- ・焦点を絞って考えたり、視野を広げて考えたりする。
- ・時間の経過とともに変化する気持ちを考える。
- ・人間の強さや弱さ等を捉えて考える。 など

30

多面的・多角的で、見えない心を可視化する板書の工夫

- ・自分の考えは、全体のどこに位置付くのか？
- ・自分の考えと友達の考えは、何が違うのか？
- ・自分の考えと友達の考えは、どのくらい違うのか？
など

黒板を見た子どもたちの考えは、
さらに深まる

31

小

自己の生き方についての考えを深める

- 児童が道徳的価値に関わる事象を自分自身の問題として受け止められるようにする。
- 他者の多様な感じ方や考え方に触れることで身近な集団の中で自分の特徴などを知り、伸ばしたい自己を深く見つめられるようにする。
- それとともに、これからの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として実現していこうとする思いや願いを深めることができるようにする。

32

中

人間としての生き方についての考えを深める

- 人間にとっての最大の関心は、**人生の意味**をどこに求め、**いかにによりよく生きるか**ということにあり、道徳はこのことに直接関わるものである。
- 人間は、**自ら生きる意味や自己の存在価値**に関わることについては、全人格をかけて取り組む。
- 人間についての深い理解と、これを鏡として行為の主体としての**自己を深く見つめる**ことを接点に、生き方についての深い自覚が生まれていく。

このような視点に立って、生徒が**人間としての生き方**について考えを深められるようにする。

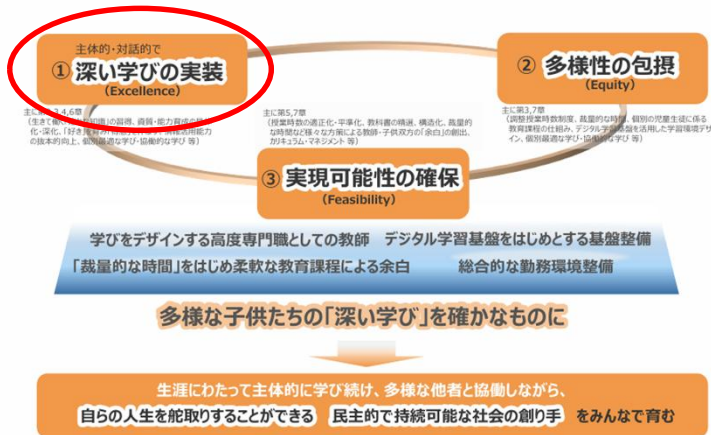
33

道徳科の授業の質的向上

34

次期学習指導要領に向けた検討の基盤となる考え方

～あらゆる方策を活用し、三位一体で具現化～



5

35

次期学習指導要領に向けた 論点整理

実装

計画や設計を
具体的な形にする行為

36

道徳科の学習指導過程の例

段階	学習活動・主な発問	予想される児童の発言	指導上の留意点
導入	・実態や問題を知る。	日常生活で考える	・道徳的価値について、問題意識がもてるようにするために…
展開	・道徳的価値の理解を基によりよい生き方を考える。 人間理解 他者理解 価値理解 ↓ 自己理解	教材で考える	・自分自身との関わりで考えられるようにするために… ・多面的・多角的に考えられるようにするために… ・自己の生き方についての考えを深められるようにするために…
終末	・よりよい生き方をしたいこうとする意欲を高める。	日常生活で考える	・自己実現への思いや願いを深められるようにするために…

37

多くの授業を参観して感じること

- ・問題意識をもって授業に臨めているのか？
- ・道徳的価値を自分のものにできているのか？



38

道徳科の授業のタメ

— 道徳科の転換から実装へ —

～をするために、〇〇でタメをつくる

39

問題意識をもつために

40

道徳科の学習指導過程の例

段階	学習活動・主な発問	予想される児童の発言	指導上の留意点
導入	・実態や問題を知る。	日常生活で考える	・道徳的価値について、問題意識がもてるようにするために…
ポイント① 問題意識をもてるようにするためのタメ			
展開	・道徳的価値の理解を基によりよい生き方を考える。 人間理解 他者理解 価値理解 ↓ 自己理解	教材で考える	・自分自身との関わりで考えられるようにするために… ・多面的・多角的に考えられるようにするために… ・自己の生き方についての考えを深められるようにするために…
終末	・よりよい生き方をしたいこうとする意欲を高める。	日常生活で考える	・自己実現への思いや願いを深められるようにするために…

41

道徳的諸価値に根差した問題例

①道徳的価値が実現されていないことに起因する問題

例：子どものわがままや自分勝手な様子。

例：子どもが道徳的価値を知らない。気づいていない。

42

道徳的諸価値に根差した問題例

②道徳的諸価値について理解が不十分又は誤解していることから生じる問題

例：自由はすべての人に与えられているものだから、何をしてもよい。

例：権利はすべての人に与えられているものだから、主張してよい。

43

道徳的諸価値に根差した問題例

③道徳的諸価値のことは理解しているが、それを実現しようとする自分とそうできない自分との葛藤から生じる問題

例：礼儀は大切だと分かっているがなかなかあいさつできない。

例：いじめはよくないと分かっているが、なかなかくなくならない。

44

道徳的諸価値に根差した問題例

④複数の道徳的価値の間の対立から生じる問題

例: 例外を認めた方がよいのか、規則を尊重して守った方がよいのか。

例: 正直に伝えた方がよいのか、このまま黙っていた方がよいのか。

45

問題解決的な学習の道徳的な問題例

①道徳的価値が実現されていないことに起因する問題

②道徳的諸価値について理解が不十分又は誤解していることから生じる問題

③道徳的諸価値のことは理解しているが、それを実現しようとする自分とそうできない自分との葛藤から生じる問題

④複数の道徳的価値の間の対立から生じる問題

28.7.22「特別の教科 道徳」の指導方法・評価等について(報告)より

46

「節度、節制」の授業の導入

しゅくだいをやらないで、Youtubeを見たい。

ほかにもあるけど、ちがう人形がほしい。

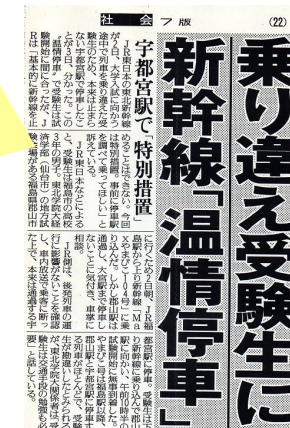
ごはんの時間にゲームをしたい。

夜おそにおかを食べたい。

好きなことを我慢して、何かいいことはあるのかなあ？

47

皆さんは、このような状況の場合、何を大切にしますか？



2003.2.5 報知新聞



48

道徳科の学習指導過程の例

段階	学習活動・主な発問	予想される児童の発言	指導上の留意点
導入	・実態や問題を知る。	日常生活で考える	・道徳的価値について、問題意識がもてるようにするために...
展開	ポイント① 問題意識をもてるようにするためのタメ	教材で考える	・自分自身との関わりで考えられるようにするために...
	・道徳的価値の理解を基によりよい生き方を考える。		・多面的・多角的に考えられるようにするために...
	人間理解		
	他者理解		
	ポイント② 道徳的価値の自覚を深めるためのタメ	教材で考える	・自分の生き方についての考えを深められるようにするために...
	価値理解		
	自己理解		
終末	・よりよい生き方をしていこうとする意欲を高める。	日常生活で考える	・自己実現への思いや願いを深められるようにするために...

49

道徳的価値の自覚を深めるために

50

あるある道徳教材

- ①登場人物が過ちを犯す。
- ②すぐに謝らず、隠そうとする。
- ③過ちを認め、謝る。
- ④登場人物は叱られない。

51

発問構成

人間理解

いけないことをして、そのままにしている登場人物〇〇は、どんな気持ちでいるのでしょうか？

他者理解

登場人物〇〇は、どんなことを思っているのでしょうか？

価値理解

登場人物〇〇は、どのような気持ちで謝ろうと思ったのでしょうか？

問題点

52

道徳的価値の自覚を深めるために、
他者理解から価値理解へ向かうタメをつくる

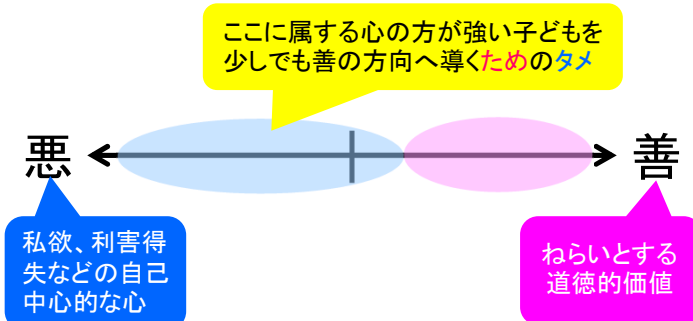
価値理解に向かう発問例

このままでいいかなあ？

どちらがいいと思う？

53

道徳的価値の自覚を深めるために、
他者理解から価値理解へ向かうタメをつくる



54

教材「ヒキガエルとロバ」より

・アドルフとピエールたちは、どんな気持ちでヒキガエルに石を投げつけていたのでしょうか？

人間理解

・アドルフたちは、むちでたたかれているロバが立ち止り、ヒキガエルを見つめている様子を見て、どのようなことを考えているのでしょうか？

他者理解

ためタメ
ポイント

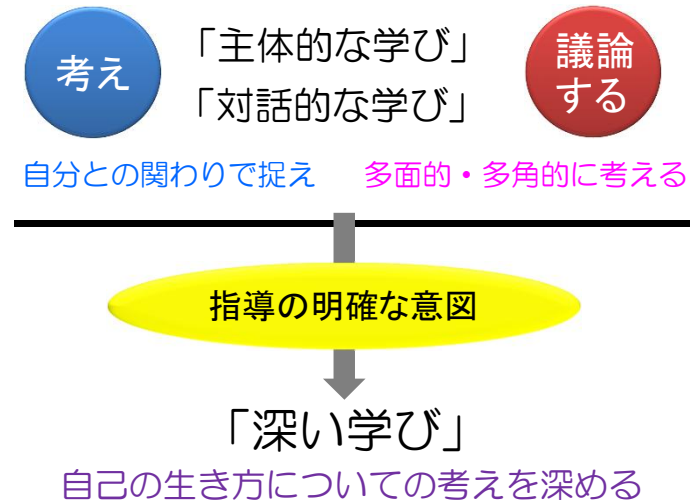
ヒキガエルと人間の命に違いはあるのでしょうか？

動物と人間はどのような関係にあるのでしょうか？

・くぼみの中で小さく息をしているヒキガエルと、遠く去って行くロバの姿を見ていた子どもたちは、どんなことを考えていたのでしょうか？

価値理解

55



56

指導の明確な意図に基づく 深い学びのある授業の例

- ・子どもの多面的・多角的な考えの共通点を見いだす
- ・子どもの実態を踏まえ、ある一人の考えを皆に広げる
- ・表面上の言葉の奥底に潜む心を明らかにする 等

57

道徳科の学習指導過程の例

段階	学習活動・主な発問	予想される児童の発言	指導上の留意点
導入	・実態や問題を知る。	日常生活で考える	・道徳的価値について、問題意識がもてるようにするために...
展開	ポイント① 問題意識をもてるようにするためのタメ		
	・道徳的価値の理解を基によりよい生き方を考える。	人間理解	・自分自身との関わりで考えられるようにするために...
		他者理解	・多面的・多角的に考えられるようにするために...
	ポイント② 道徳的価値の自覚を深めるためのタメ	価値理解	
終末	・よりよい生き方をしたいこうとする意欲を高める。	自己理解	・自己の生き方についての考えを深められるようにするために...
		日常生活で考える	・自己実現への思いや願いを深められるようにするために...

58

全教育活動を通じて行う 道徳教育の推進

道徳教育の充実に向けて

道徳教育の要となる
道徳科の授業の充実

59

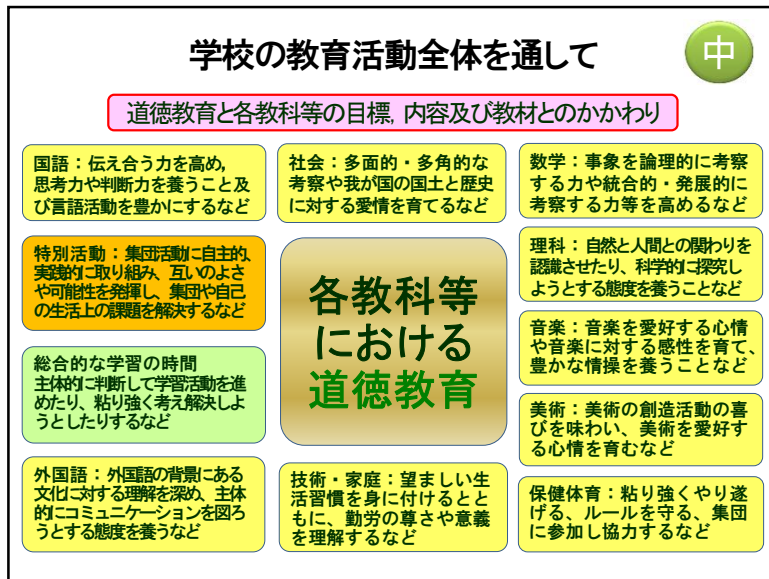
学校の教育活動全体を通して

小

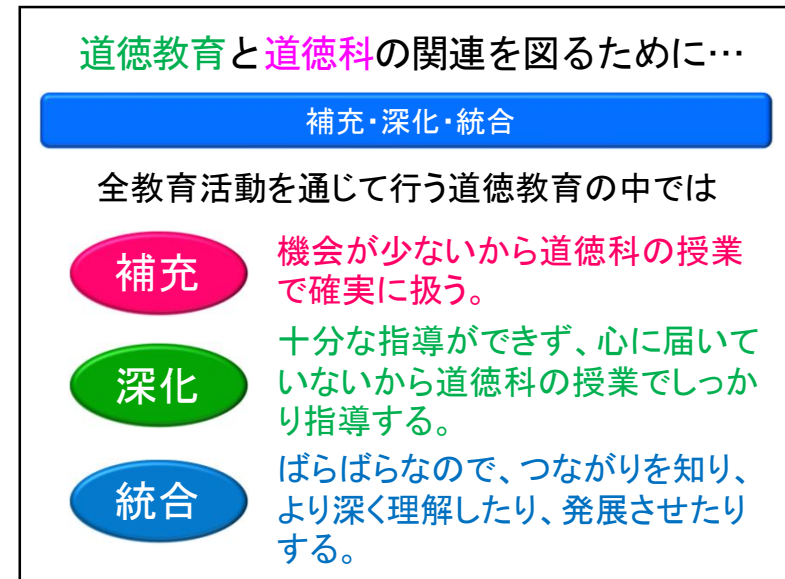
道徳教育と各教科等の目標、内容及び教材とのかかわり

国語：伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うこと及び言語活動を豊かにするなど	社会：多角的な思考や理解を通して我が国の国土と歴史に対する愛情を育てるなど	算数：日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力を育てるなど
特別活動：集団活動に自主的、主体的に取り組む、互いのよさや可能性を発揮し、集団や自己の生活上の問題を解決するなど	各教科等における道徳教育	理科：栽培や飼育などの体験活動を通して自然を愛する心情を育てることなど
総合的な学習の時間：探究課題の解決を通して、主体的に判断して学習活動を進めたりするなど		生活：自然との関わりに関心をもったり、自分のよさや可能性に気付くなど
外国語科・外国語活動：外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うなど		音楽：音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育て、豊かな情操を培うことなど
体育：最後まで粘り強く取り組み、気持ちのよい挨拶をする、仲間と協力するなどの態度を養うなど		図画工作：つくりだす喜びを味わうようにし、美しいものや崇高なものを尊重する心を育てるなど
		家庭：日常生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付け、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育てること

60



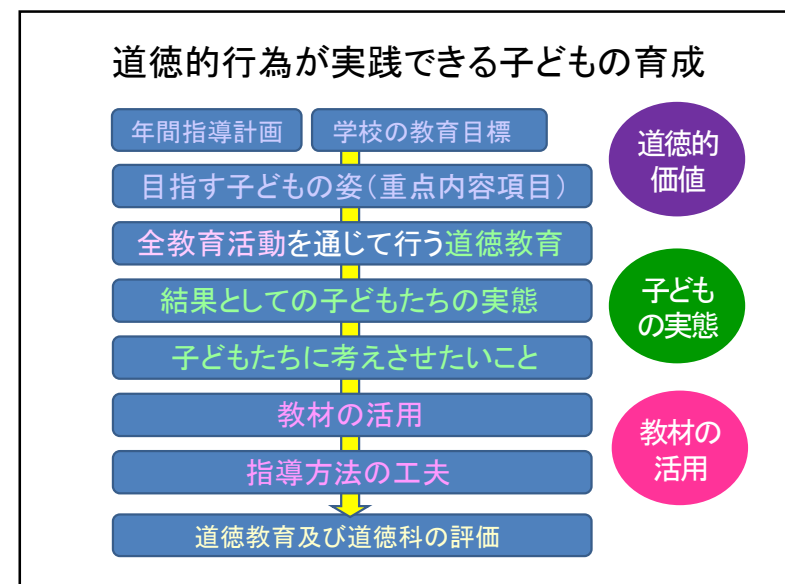
61



62



63



64

道徳科の授業における評価

児童生徒の学習状況を見取る評価の視点の例

- ・道徳的価値のよさや大切さについて考えようとしている。
- ・道徳的価値について、一つの見方ではなく様々な角度から捉えて考えようとしている。
- ・道徳的価値について、自分のこれまでの体験から感じたことを重ねて考えようとしている。
- ・授業で学んだ道徳的価値のよさを感じ、これからの自分の生き方に生かそうとしている。 など

65

評価で特に配慮すべきこと

- ・授業中の発言がほとんどない。
- ・文章表現が得意ではない。
- ・表情にも表れにくい。

・授業でどのように見取っていくのかを校内で検討しておくことが必要

・授業者は、意図的に観察したり、指名したりして、評価できる根拠を集めることが必要

66

「困難さの状態」を把握した 道徳科の指導と評価への配慮

- ・発達障害のある児童生徒
- ・海外から帰国した児童生徒
- ・日本語習得に困難のある児童生徒 等

67

道徳科の指導方法の工夫の例

- ア 教材を提示する工夫
- イ 発問の工夫
- ウ 話合いの工夫
- エ 書く活動の工夫
- オ 動作化、役割演技など
表現活動の工夫
- カ 板書を生かす工夫
- キ 説話の工夫 等

ICT端末
の活用

これらの指導方法の工夫は、子どもたちが表現しやすい状況をつくっていると言える。(学習状況の評価にも活かせる。)

68

授業に対する評価

道徳科の学習指導過程や指導方法に関する評価の観点の例

- ア** 学習指導過程は、道徳科の特質を生かし、道徳的価値の理解を基に自己を見つめ、自己の（人間としての）生き方について考えを深められるよう適切に構成されていたか。また、指導の手立てはねらいに即した適切なものとなっていたか。
- イ** 発問は、児童（生徒）が（広い視野から）多面的・多角的に考えることができる問い、道徳的価値を自分のこととして捉えることができる問いなど、指導の意図に基づいて的確になされていたか。
- ウ** 児童（生徒）の発言を傾聴して受け止め、発問に対する児童（生徒）の発言などの反応を、適切に指導に生かしていたか。
- エ** 自分自身との関わりで、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考えさせるための、教材や教具の活用は適切であったか。
- オ** ねらいとする道徳的価値についての理解を深めるための指導方法は、児童（生徒）の実態や発達段階にふさわしいものであったか。
- カ** 特に配慮を要する児童（生徒）に適切に対応していたか。

第5章 道徳科の評価 第3節 道徳科の授業に対する評価

69

道徳科における評価の意義

観点 教師

児童生徒 **視点**

教師が指導の目標や計画、指導方法の改善・充実に取り組むための資料となるもの

自らの成長を実感し意欲の向上につなげていくもの

指導に生かされ、児童生徒の成長につながる評価でなくてはならない。

指導と評価の一体化

70

道徳教育における評価

児童生徒の人間らしいよさの例

- ・何事にも諦めずに粘り強く努力し続けている。
- ・困っている子に対して優しく声を掛けている。
- ・いつも明るく笑顔で挨拶をしている。
- ・規則正しく、きまりを守って生活している。
- ・動植物の生命を大切にしている。 など

71

指導は、子どもが自らのよさや成長を実感できるように工夫するもの

評価は、子どもの成長を願って行われるもの

子どもにとって
心の成長につながる
いちばんの評価は…

信頼できる先生に認められること

72